

**週刊**  
第715号 毎週金曜日発行  
平成30年1月26日号

# カナオカ通信

発行＝(株)カナオカ機材 東大阪市御厨東2-10-1 TEL06-6787-1440 FAX06-6783-0393

## 「ご先祖・両親に感謝」 100歳現役の南和・齋藤昭会長が強調 CS研究会出席者150人を前に



当社主宰の異業種交流会「CS研究会」の第157回例会が1月24日正午から、中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2)で約150人が参加して開かれました。講師は、昨年11月に100歳の誕生日を迎えられた今なお矍鑠として現役で活躍されている、(株)南和(大阪市)齋藤昭会長(写真右)が「歌と私」と題して、トークン・プランナーの坪内美樹さん(同左)との対談形式で、自らの軌跡・信条を披露されました。その中で「長生きをしようとは思わなかった。ご先祖様が良いことをして、陰徳を積んでくれたからこそ今がある。健康な体を作ってくれた両親に感謝」と強調、参加者の共感を呼んでいました。

### 【健康・長寿の秘訣】

- ◎自分がいいと思ったことを、続けること。
- ◎良く食べて、よく動いて、よく寝ること。
- ◎歳取ると朝早く目が覚めるといいますが、私は覚めない。
- ◎毎日、会社に出勤するが、会社で30分ほど横になって昼寝をする。
- ◎90歳の時に、中学時代の恩師の奥さんを訪ねた時、別れ際に手にキスをされ驚いた。何歳になっても男は女を、女は男を意識すること。
- ◎小さな畑で野菜を作っており、天気の良い時には、耕す。手を掛ければ、よく育つ。
- ◎人に任せず、自分ができることは自分です。

### 【ラグビーとの出会い】

- ◎中学生の時、野球・剣道をやっていたが、体育の先生の「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」「トライヤーたるもチャンスメーカーになれ」との言葉に感動してラグビー部に入部した。
- ◎フェアプレーの精神、ノーサイドの精神、武士道に通じる紳士的なスポーツで鍛えられたことが、今日ある私の基礎を作ってくれた。

### 【会社経営について】

- ◎倒れかかった大変な時もあったが、自分の家・

家族・会社を守るのが中小企業経営者。

- ◎どんな仕事でも辛抱しながら、真心を持ってやっていたら、必ず報われる日が来る。
- ◎社長になった時、母に「威張るな、欲張るな」と教えられた。
- ◎“商売下手”なのに、会社が良く続いていると思っている。
- ◎自分の会社は自分で守る。自分の国は自分で守る。誰が守ってくれるのか。

### 【歌と私】

- ◎小学校1年生の時「白地に赤く…」の唱歌「日の丸の歌」を聞き、国旗と日本を意識した。
- ◎60歳の時に「趣味を持って続けろ」と言われた。
- ◎三越の小唄教室に通ううちに、小唄の“意味深”にはまり込んでしまった。
- ◎清交社の同好会でレッスンを受けているが、上手になろうとは思わず、腹から声を出すのが体に良い。

### 【今後の抱負】

- ◎「忘己利他(もうこりた)」の精神で、人様のために世の中のために尽くしていきたい。
- ◎「何歳まで生きる」などと思わずに「死ぬまで生きる」。

常岡一郎一言 3

**心は運命の根**

人間個人の運命の根は心である。そして、その心の根となり、いのちの根となるものは、親である。親の心を伸ばし、親のなやみを消し、親の苦しみをひきうける。そこに子孫の伸び栄える道がある。

(常岡一郎著 致知出版社刊)

**年賀名刺広告ご出稿お礼**

「週刊カナオカ通信」恒例の年賀名刺広告にご協力賜り、厚くお礼申し上げます。今回は128社(暑中名刺は128社)にご出稿いただきました。ありがとうございました。

感謝